

【令和4年6月補正予算分】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の概要

1 臨時交付金の概要

(1) 臨時交付金の交付状況

配分	国の予算			島田市への配分額
	区分	予算額	算定根拠等	
1次配分	R 2 第1次補正	7,000億円 (1兆円の内)	地方単独事業	282,749千円
2次配分	R 2 第2次補正	1兆9,500億円 (2兆円の内)	地方単独事業	851,144千円
3次配分	R 2 第3次補正	1兆円 (1.5兆円の内)	地方単独事業	412,335千円
	R 2 第1次補正	3,000億円 (1兆円の内)	国庫補助事業等の地方負担額 (R2.4~12)	32,484千円
4次配分	R 2 第3次補正	3,000億円 (1.5兆円の内)	国庫補助事業等の地方負担額 (R3.1~3)	1,531千円
5次配分	R 2 第3次補正	1,000億円 (1.5兆円の内)	事業者支援分	78,360千円
6次配分	R 3 第1次補正	3,000億円 (6.8兆円の内)	国庫補助事業等の地方負担額 (R3.4~12)	30,099千円
7次配分	R 3 第1次補正	1兆円 (6.8兆円の内)	地方単独事業	396,431千円
8次配分	R 3 第1次補正	2,000億円 (6.8兆円の内)	地方単独事業	88,509千円
	R 4 予備費	6,000億円 (0.8兆円の内)	原油価格・物価高騰対応分	265,529千円
計		6兆4,500億円 (12.1兆円の内)		2,439,171千円

(2) 臨時交付金の対象事業及び交付条件等

ア 対象事業など

- (ア) 新型コロナウイルス感染症に対応する事業（感染拡大防止策、医療提供体制の整備）
- (イ) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済、住民生活の支援等事業
- (ウ) 国の令和2年度補正予算及び予備費、令和3年度補正予算、令和4年度予備費などで計上された国庫補助事業の裏負担分

※ 8次配分で配分された原油価格・物価高騰対応分については、コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減のための事業に限定されています。

イ 臨時交付金対象事業の条件

国が掲げる次の①から③の経済対策に沿った事業又は④の「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」に沿った事業であることが求められています。

- ① 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（令和2年4月20日閣議決定）
 - I 感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発
 - II 雇用の維持と事業の継続
 - III 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復
 - IV 強靱な経済構造の構築
- ② 国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策（令和2年12月8日閣議決定）
 - I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策
 - II ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現
- ③ コロナ克服・新時代開拓のための経済対策（令和3年11月19日閣議決定）
 - I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止
 - II 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
 - III 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
- ④ コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」（令和4年4月26日原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議決定）
 - I 原油価格高騰対策
 - II エネルギー・原材料・食料等安定供給対策
 - III 新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等
 - IV コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

※各事業が経済対策等のどの項目に沿っているか、3ページの表の「経済対策等」に示しています。

2 7次配分及び8次配分の臨時交付金に関する予算調整について

7次配分の臨時交付金の活用については、「3 補正提案事業及び事業費、国臨時交付金の配分一覧」にあります3事業に4,400千円を配分するとともに、今後の社会経済状況等に応じて臨機応変な対応を可能とするため、169,571千円を留保しました。

8次配分の臨時交付金の活用については、既にコロナ禍で経済的に厳しい環境に置かれた生活者や、中小企業・小規模事業者等に対する支援など、直面する物価高騰等による影響を緩和するための対応を検討していきます。

◆島田市の国交付金の配分額及び予算計上の状況（国交付金ベース）等

①臨時交付金配分額（1～8次配分）	2,439,171千円	
②交付金既予算計上額（1～7次配分）	1,911,162千円	（決算充当分を含む）
③予算未計上額（①－②）	528,009千円	
④補正予算計上額	4,400千円	
⑤差引交付金残額（③－④）	523,609千円	（7次配分残額 169,571千円） （8次配分 354,038千円）

3 補正提案事業及び事業費、国臨時交付金の配分一覧

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	臨時交付金	一般財源等	経済対策等	地域未来構想
1	訪問歯科診療備品整備事業	2,974	2,300	674	①－I	なし
2	産業支援センター感染拡大防止対策事業	1,610	1,200	410	③－I	なし
3	中小企業者等DX推進事業	1,200	900	300	②－II	①
合計		5,784	4,400	1,384	-	-

対象事業資料

目 次

ページ

訪問歯科診療備品整備事業	4
産業支援センター感染拡大防止対策事業	5
中小企業者等D X推進事業	6

訪問歯科診療備品整備事業について

1 事業概要

通院困難な在宅療養者等への訪問歯科診療事業における感染防止対策の強化を図るため、訪問歯科診療用医療機器を購入する。平成 21 年度に購入したポータブル歯科用ユニット等を更新し、治療時における飛沫防止を強化するとともに、新たにポータブル歯科用 X 線装置を購入することにより、迅速かつ効率的な診療を可能とする。

事業の実施にあたっては、医療機器を歯科医師会に貸与し、連携して訪問歯科診療を行う。

2 事業対象

名称	数量	区分
ポータブル歯科用ユニット	一式	更新
携帯型マイクロモーターユニット	一式	更新
ポータブル歯科用 X 線装置及びキャリーケース	一式	新規

3 実施期間

令和 4 年 7 月から令和 4 年 12 月まで

4 補正予算額

事業費	2,974 千円
交付金充当額	2,300 千円
一般財源	674 千円

産業支援センター感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

島田市産業支援センターにおける個別相談やセミナーにおいて、新型コロナウイルスの3密対策とWebによる利便性向上を図るため、産業支援センターで利用する多機能ディスプレイ等を購入する。

2 事業対象（設置場所）

島田市産業支援センター

購入予定物品等

名称	数量
65インチ多機能ディスプレイ	1台
Webカメラ	1台
ヘッドセットマイク	2台

3 実施期間

令和4年7月1日から令和5年2月28日まで

4 補正予算額

事業費 1,610千円
交付金充当額 1,200千円
一般財源 410千円

中小企業者等D X推進事業について

1 事業概要

コロナ禍を契機とした社会全体のデジタル化への急速な進展に伴い、中小企業者においても業種を問わず、デジタル・トランスフォーメーション（D X）の推進が求められている。

市内中小企業者の生産性向上や経営効率に資するD X化を実現するためには、実際に現場でD Xを推進するリーダーの存在が必要不可欠である。経営者等にその主旨の理解と意識の変革を促すセミナーを開催することで、D Xの必要性や理念の浸透を図る。

これにより、事業者の付加価値上昇や働き方改革推進といった、本来の目的を踏まえたD Xの導入を促進させ、地域全体の経済力向上へとつなげていく。

【D X化理念浸透セミナーの開催概要（案）】

- ・業務の特性を鑑み、①「製造業、建設業、運輸業」 ②「卸売業、小売業」 ③「宿泊業、飲食業、サービス業」の3つにグループに分けて開催
- ・セミナーの内容を「初級編・中級編・応用編」に分けて、段階的な知識の習得を目指す
- ・ハイブリッド開催を想定

2 事業対象

市内中小企業者等

3 実施期間

令和4年7月1日から令和5年2月28日まで

4 補正予算額

事業費	1,200千円
講座実施委託料	1,000千円（3グループ×3回分）
会場費	135千円（3グループ×3回分）
その他需用費	65千円
交付金充当額	900千円
一般財源	300千円